



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日  
上場取引所 東

上場会社名 日東紡  
 コード番号 3110 URL <https://www.nittobo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役代表執行役社長(氏名) 辻 裕一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 (氏名) 多田 弘行 (TEL) 03-4582-5040  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	58,377	△8.9	4,272	△18.5	4,175	△22.1	7,966	108.1
2020年3月期第3四半期	64,061	1.4	5,240	△23.7	5,358	△28.2	3,828	△31.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,448百万円(△0.9%) 2020年3月期第3四半期 5,497百万円(116.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	205.34	—
2020年3月期第3四半期	98.66	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	186,590	102,279	52.0
2020年3月期	172,824	98,704	54.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 97,086百万円 2020年3月期 93,654百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年3月期	—	22.50	—		
2021年3月期(予想)				22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,500	△8.4	5,500	△32.6	5,400	△34.2	6,500	12.6	167.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	39,935,512株	2020年3月期	39,935,512株
2021年3月期3Q	1,137,043株	2020年3月期	1,136,069株
2021年3月期3Q	38,798,907株	2020年3月期3Q	38,801,414株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]3ページ記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続き、一部で回復の動きがみられるものの、依然として厳しい状況にあります。世界経済は、同ウイルス感染症の蔓延が止まらず、貿易摩擦などの米中対立の深刻化も相まって、先行きの不透明感が継続しております。

このような環境の下、当社の各事業セグメントは引き続き新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けているものの、第2四半期連結会計期間に底を脱し、当第3四半期連結会計期間では緩やかながら回復傾向にあります。コロナ禍に対処すべくコスト削減等の施策を続ける中、繊維事業及びグラスファイバー事業部門複合材事業について事業構造改革を打ち出しました。

この結果、連結売上高は58,377百万円（前年同四半期比8.9%の減収）、営業利益は4,272百万円（前年同四半期比18.5%の減益）、経常利益は4,175百万円（前年同四半期比22.1%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,966百万円（前年同四半期比108.1%の増益）になりました。

各事業における状況及び取り組みは以下の通りです。

繊維事業では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛、新しい生活様式へのシフトによる衣料品に対する消費マインドの低下は変わらず、販売が大きく減少しました。この結果、売上高1,717百万円（前年同四半期比41.6%の減収）、営業損失は564百万円（前年同四半期は営業損失130百万円）となりました。

グラスファイバー事業部門に属する原織材事業、機能材事業、設備材事業では、前年度に実施したスペシャルガラス生産設備増強による投資効果が発現しておりますが、高速大容量通信向け市場は緩やかな成長となりました。

グラスファイバー事業部門に属する各事業の状況と具体的な取り組みは以下の通りです。

原織材事業では、基盤強化施策に伴う人件費及び減価償却費の増加がありましたが、電子材料向けスペシャルガラス（NEヤーン、Tヤーン）の製造及びNEヤーンの外部への販売が伸長し、増益に寄与しました。汎用品の電子材料向けヤーン及び強化プラスチック用途の複合材は、需要は回復に転じたものの収益面では厳しい状況が継続し、売上高が減少しました。この結果、当事業は売上高17,072百万円（前年同四半期比9.7%の減収）、営業利益は1,857百万円（前年同四半期比8.3%の増益）となりました。

機能材事業では、前年度下期より稼働したスペシャルガラス新溶融炉のヤーン増産により、高速大容量通信に資する電子材料向けスペシャルガラス・クロスの販売が前年比増加しました。また、前第2四半期連結会計期間に連結子会社となったBaotek Industrial Materials Ltd.が、売上高の増加に寄与しました。なお、ガラスクロスを生産する福島第2工場で2020年7月に発生した火災について、生産設備は復旧しましたが、損益への影響が残りました。この結果、当事業は売上高14,844百万円（前年同四半期比4.7%の増収）、営業利益は1,927百万円（前年同四半期比0.9%の減益）となりました。

設備材事業では、設備・建設資材向けガラスクロス及び住宅向け断熱材が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から販売が減少しました。この結果、当事業は売上高13,946百万円（前年同四半期比13.2%の減収）、営業利益は279百万円（前年同四半期比13.2%の減益）となりました。

ライフサイエンス事業のメディカル事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により低迷した販売が、国内は前年並みまで回復しましたが、海外は引き続き厳しい状況が続き、収益が悪化しました。また、飲料事業においても、外出自粛等により飲料生産受託の数量が減少しました。この結果、当事業は売上高10,072百万円（前年同四半期比11.5%の減収）、営業利益は1,543百万円（前年同四半期比25.9%の減益）となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月6日に公表いたしました2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想値の修正について、お知らせいたします。

## 2021年3月期 通期連結業績予想値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	80,000	5,500	5,400	10,000	257.74
今回修正予想 (B)	78,500	5,500	5,400	6,500	167.53
増減額 (B) - (A)	△1,500	—	—	△3,500	
増減率 (%)	△1.9	—	—	△35.0	
前期通期実績 (2020年3月期)	85,722	8,160	8,202	5,771	148.73

## 2021年3月期 セグメント別業績予想

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		増減額	
	前回発表予想	今回修正予想	前回発表予想	今回修正予想	売上高	営業利益
繊維事業	2,000	2,000	△800	△800	—	—
原織材事業	24,000	23,500	2,400	2,400	△500	—
機能材事業	21,000	20,000	3,200	2,700	△1,000	△500
設備材事業	19,000	19,000	100	200	—	100
ライフサイエンス事業	13,000	13,000	1,800	1,900	—	100
その他・調整額	1,000	1,000	△1,200	△900	—	300
合計	80,000	78,500	5,500	5,500	△1,500	—

## (修正の理由)

当第3四半期連結累計期間の実績に加え、米中貿易摩擦や新型コロナウイルス感染症拡大の影響による5Gインフラ関連部材の調整など足元の事業環境及び今後の見通しを踏まえ、通期連結売上高を下方修正するとともに、各セグメントにおける売上高、営業利益について修正いたします。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、事業構造改革による特別損失の計上に伴い、予想数値を修正いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,874	34,384
受取手形及び売掛金	25,164	25,276
商品及び製品	7,999	9,039
仕掛品	4,382	4,784
原材料及び貯蔵品	16,983	19,740
その他	3,495	3,422
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	80,899	96,646
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,851	17,777
機械装置及び運搬具（純額）	22,935	22,770
土地	15,512	14,957
リース資産（純額）	1,949	1,505
建設仮勘定	5,194	6,665
その他（純額）	1,849	1,945
有形固定資産合計	63,292	65,621
無形固定資産	2,705	2,555
投資その他の資産		
投資有価証券	21,404	15,217
退職給付に係る資産	233	233
繰延税金資産	3,119	4,683
その他	1,206	1,652
貸倒引当金	△36	△20
投資その他の資産合計	25,927	21,767
固定資産合計	91,925	89,944
資産合計	172,824	186,590

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,290	7,032
短期借入金	7,562	8,462
1年内返済予定の長期借入金	5,293	5,659
リース債務	426	389
未払法人税等	1,103	2,787
賞与引当金	1,107	458
その他	8,024	10,514
流動負債合計	29,808	35,304
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	14,975	20,605
リース債務	2,058	1,772
修繕引当金	5,584	5,733
退職給付に係る負債	9,887	9,145
その他	1,807	1,749
固定負債合計	44,311	49,007
負債合計	74,120	84,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	19,037	19,037
利益剰余金	55,574	61,698
自己株式	△2,554	△2,558
株主資本合計	91,757	97,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,998	1,273
為替換算調整勘定	117	△83
退職給付に係る調整累計額	△2,219	△1,980
その他の包括利益累計額合計	1,897	△789
非支配株主持分	5,049	5,192
純資産合計	98,704	102,279
負債純資産合計	172,824	186,590

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	64,061	58,377
売上原価	43,732	39,369
売上総利益	20,328	19,008
販売費及び一般管理費	15,087	14,736
営業利益	5,240	4,272
営業外収益		
受取利息	42	13
受取配当金	551	440
持分法による投資利益	29	—
受取賃貸料	60	56
その他	126	171
営業外収益合計	810	681
営業外費用		
支払利息	196	188
為替差損	25	163
休止賃貸不動産関連費用	249	250
その他	221	175
営業外費用合計	692	777
経常利益	5,358	4,175
特別利益		
固定資産売却益	169	3,087
投資有価証券売却益	232	6,590
修繕引当金戻入額	—	811
受取保険金	878	1,746
その他	—	19
特別利益合計	1,280	12,254
特別損失		
固定資産処分損	107	137
関係会社出資金売却損	351	—
事業構造改善費用	—	3,204
災害による損失	1,018	2,025
その他	196	94
特別損失合計	1,673	5,460
税金等調整前四半期純利益	4,965	10,969
法人税、住民税及び事業税	903	3,362
法人税等調整額	112	△509
法人税等合計	1,015	2,852
四半期純利益	3,950	8,117
非支配株主に帰属する四半期純利益	122	150
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,828	7,966



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,950	8,117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,356	△2,715
為替換算調整勘定	△1,123	△191
退職給付に係る調整額	206	238
持分法適用会社に対する持分相当額	107	—
その他の包括利益合計	1,547	△2,668
四半期包括利益	5,497	5,448
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,508	5,279
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	168

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維 事業	原織材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	2,939	18,912	14,172	16,070	11,384	63,480	580	64,061	—	64,061
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	16	6,370	267	222	319	7,196	2,791	9,987	△9,987	—
計	2,955	25,282	14,440	16,293	11,704	70,676	3,371	74,048	△9,987	64,061
セグメント利益 又は損失(△)	△130	1,714	1,945	321	2,082	5,934	452	6,386	△1,145	5,240

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,145百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維 事業	原織材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,717	17,072	14,844	13,946	10,072	57,654	723	58,377	—	58,377
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9	7,102	253	275	388	8,028	1,306	9,334	△9,334	—
計	1,727	24,175	15,098	14,221	10,460	65,682	2,029	67,712	△9,334	58,377
セグメント利益 又は損失(△)	△564	1,857	1,927	279	1,543	5,043	180	5,223	△951	4,272

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△951百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。